

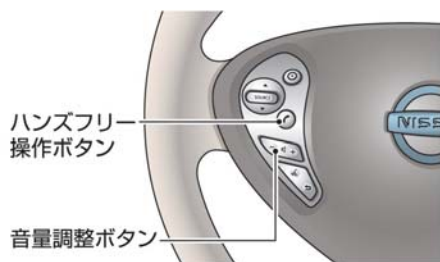
ハンズフリーフォン

ハンズフリー電話について

操作ボタンとマイク位置

操作ボタン

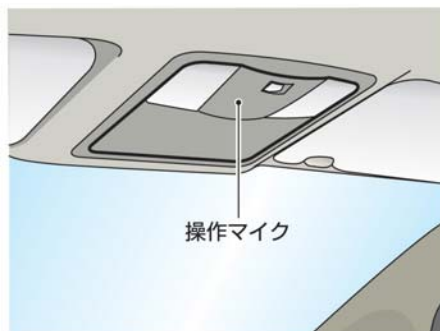
ハンズフリーフォンの操作は、ステアリングスイッチで行います。



マイク位置

通話は専用マイクで行います。

ハンズフリーフォンを使うときは、マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢で会話をしてください。



■ 音量を調節する

コントロールパネルの(VOL)ボタンまたはステアリングスイッチの- + ボタンで音量を調節します。

着信音量の調節は、着信音が鳴っているときに(VOL)ボタンを操作します。

受話音量の調節は、通話中に(VOL)ボタンを操作します。ただし、音声ガイド中は調節できません。

受話音量が大き過ぎると、送話音（通話相手に聞こえる声）がエコーがかかったような音に聞こえることがあります。

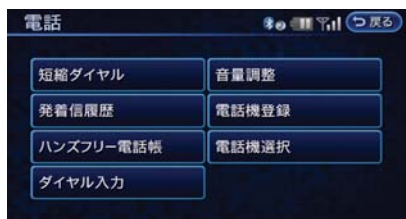
着信音量、受話音量、送話音量は、あらかじめ別々に設定できます。

 音量を設定する…p.212

ハンズフリーフォンの基本操作

電話をかける

■ 電話操作画面の見かた



Bluetooth®アイコン：

Bluetooth®携帯電話を接続すると表示されます。
(数字は登録番号)

バッテリー表示：

携帯電話の電池の状態を表示します。

アンテナ表示：

電波の受信状態を表示します。

■ 番号を入力してかける

- 1 ボタンを押す
 をタッチする

2 市外局番から入力する



3 をタッチする

通話を開始します。通話を終了するには、
 をタッチするか、 ボタンを押します。

番号入力の発信について

- 一般の電話にかけるときには、同市内から電話をかける場合でも必ず市外局番から入力してください。
- 携帯電話から発信操作をすると、ハンズフリー通話にならない場合があります。
- 同じ番号にかけたときに、特定の事象（相手が出ない、相手が圏外にいる、相手が出る前に電話を切る）が一定の回数を繰り返すと、その番号に発信できなくなることがあります。携帯電話の電源をOFFにして、再度ONにして接続し直してください。

■ 短縮ダイヤルからかける

- 1 ボタンを押す
 をタッチする

2 相手先をタッチする



走行中は短縮ダイヤルリストの1～5番までを選ぶことができます。

新規登録：

短縮ダイヤルの新規登録をします。

短縮ダイヤルを登録する…p.207

3 「電話をかける」をタッチする



通話を開始します。通話を終了するには、**「電話を切る」**をタッチするか、**電話** ボタンを押します。

3 「電話をかける」をタッチする



通話を開始します。通話を終了するには、**「電話を切る」**をタッチするか、**電話** ボタンを押します。

■ 発信／着信履歴からかける

発信または着信の履歴がそれぞれ最新の5件まで保存されます。「非通知」に電話をかけることはできません。

1 **電話** ボタンを押す

「発信履歴」をタッチする

2 相手先をタッチする



「発信」または**「着信」**をタッチすると、履歴リストが切り替わります。

発信／着信履歴の発信について

- 携帯電話本体の発信／着信履歴に電話をかけることができません。
- 同じ相手の発信／着信履歴は、それぞれ最新の履歴のみが表示されます。
- 電話番号が登録されている相手先は登録名が表示されます。登録されていない場合は、電話番号が表示されます。
- 発信／着信履歴は消去できます。

登録した電話番号を消去する…p.211

■ ハンズフリー電話帳からかける

あらかじめ携帯電話の電話帳を本機に登録する必要があります。

携帯電話の電話帳を登録する…p.209

携帯電話のメモリ読み出しをせずに操作をする
と、「携帯メモリを読み出しますか？」という
メッセージが表示されます。**「電話帳ダウンロード」**
をタッチすると、携帯メモリの読み出しがで
きます。

1 **電話** ボタンを押す

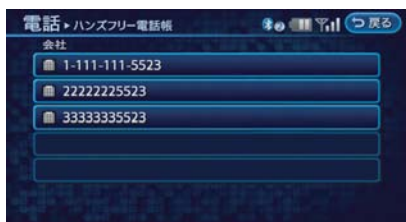
「ハンズフリー電話帳」をタッチする

2 相手先をタッチする




リスト画面の50音をタッチすると、タッチした文字で始まる相手先リストが表示されます。

3 電話番号をタッチする



4 (電話をかける) をタッチする



通話を開始します。通話を終了するには、(電話を切る) をタッチするか、 ボタンを押します。

ハンズフリー電話帳の発信について

- ハンズフリー電話帳に種別アイコンが登録されている場合は、リストなどに表示されます。
- 携帯電話のメモリを変更したときは、本機のハンズフリー電話帳を上書きしてから発信し

てください。

- 別の携帯電話を接続するときは、携帯電話をはずして10秒以上たってから、別の携帯電話を接続してください。


■ 施設に電話をかける

施設情報やテナント情報に電話番号情報がある場合、情報表示画面から電話をかけることができます。

1 施設情報画面を表示する


(電話をかける) をタッチする



通話を開始します。通話を終了するには、(電話を切る) をタッチするか、 ボタンを押します。

施設に電話をかける場合


- 走行中は、施設情報画面の(電話をかける)は表示されません。
- オペレータに依頼して、施設に電話することもできます。

 オペレータを利用する…p.169


電話を受ける

電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信画面になります。

■ 電話に出る

- 1 **電話に出る** をタッチするか、 ボタンを押す



通話を開始します。通話を終了するには、**電話を切る** をタッチするか、 ボタンを押します。

■ 着信画面の見かた



電話に出る：電話に出ます。

保留する：電話を保留にします。

着信拒否する：電話を拒否します。

電話の着信について

- 着信応答画面には、短縮ダイヤルもしくはハンズフリー電話帳に着信相手の電話番号が登録されている場合は、種別アイコンと相手の名前が表示されます。
- 電話機本体で電話を受けた場合、電話の機種によりハンズフリー通話にならない場合があります。
- 電話機本体がドライブモードやマナーモードになっている場合、着信音が鳴らないことがあります。


- 着信設定の効果音やメロディーによっては、音が聞こえにくい場合があります。
- 機種によっては着信音が電話機本体と車のスピーカーの両方から聞こえる場合があります。
- 割込通話（キャッチホン）を受けた場合は着信拒否します。
- 着信中に**現在地** ボタンを押すと、地図画面になります。

■ 保留にする


走行中などで応答できない場合は保留にできます。保留中は電話がつながり、かけた相手に応答できないことを音声で案内します。

- 1 **保留する** をタッチする



保留を解除するには、**電話に出る** をタッチするか、 ボタンを押します。

着信の保留について

- 保留中に電話を切る場合は**電話を切る** をタッチします。
- ハンズフリーで保留できない携帯電話では「保留できません」と表示され、着信状態になります。その場合は**電話に出る** または**着信拒否** をタッチします。また機種によっては電話機本体が保留になり、本システムに保留画面が表示されません。通話を開始する場合は、 ボタンを押します。
- 保留の音声ガイド中もかけた相手には通話料金がかかります。
- **自動応答保留** をONにしておくと、自動的に保留になります。

 音量を設定する…p.212

■ 着信拒否にする

1 (着信拒否する) をタッチする




相手と接続せずに電話が切れます。

■ 携帯電話での通話に切り替える

1 (ハンドセット切替) をタッチする



携帯電話本体での通話に切り替わります。 ボタンを押すと、ハンズフリーに戻ります。

通話中の操作

通話中にいろいろな操作ができます。

■ 通話中画面の見かた


通話中は、短縮ダイヤルもしくはハンズフリー電話帳に通話相手の電話番号が登録されている場合は、種別アイコンと相手の名前が表示されます。また、目安として通話時間が表示されます。



(電話を切る) :

電話を切ります。

(ハンドセット切替) :

携帯電話本体での通話に切り替えます。再びハンズフリー通話に戻すには、 ボタンを押します。

(ミュートにする) :

相手に声が聞こえないようにします。

(ダイヤル入力) :

通話中の番号入力に使用します。入力画面から通話中画面に戻るには、 をタッチします。

携帯電話への切り替えについて

- 携帯電話本体で切り替えのできる機種もあります。切り替え方法は、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 機種によって切り替えのできない場合があります。
- パワースイッチをOFFにしたあとも通話を続けたい場合は、あらかじめ携帯電話での通話に切り替えてください。

■ ミュートにする

1 (ミュートにする) をタッチする



ミュート状態になり、相手に自分の声が聞こえなくなります。(相手の声は聞こえます。)

解除するには、(ミュート解除) をタッチします。

■ 通話中に番号を入力する

走行中は番号の入力はできません。

1 (ダイヤル入力) をタッチする



2 番号を入力する




■ 別の画面を表示する

着信中、通話中、保留中に地図画面など別の画面に切り替えられます。

1 通話中にコントロールパネル上のボタンを押す

地図画面やメニュー画面が表示されます。

 ボタンを押すと、再び電話画面が表示されます。

電話番号を登録する

短縮ダイヤルを登録する

短縮ダイヤルに登録しておくことで簡単に電話をかけることができます。最大5件まで登録できます。

■ 発着信履歴から登録する

1 **メニュー** ボタンを押す

設定 → **電話・通信** → **電話** →
短縮ダイヤル登録・編集 → **新規登録** をタッチする

2 **発着信履歴から登録する** をタッチする



3 登録する番号を選ぶ



発信 または **着信** をタッチすると、履歴リストが切り替わります。

4 **決定** をタッチする

登録した短縮ダイヤルは編集できます。

■ ハンズフリー電話帳から登録する

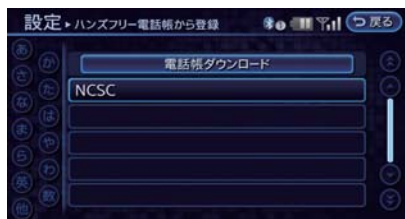
1 **メニュー** ボタンを押す

設定 → **電話・通信** → **電話** →
短縮ダイヤル登録・編集 → **新規登録** をタッチする

2 **ハンズフリー電話帳から登録** をタッチする



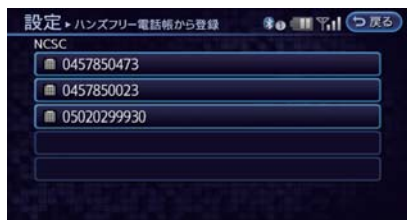
3 登録する相手先を選ぶ



リスト画面の50音をタッチすると、タッチした文字で始まる相手先リストが表示されます。

ハンズフリー

4 登録する番号を選ぶ

5 **決定** をタッチする

登録した短縮ダイヤルは編集できます。

3 番号を入力して、**決定** をタッチする4 **決定** をタッチする

登録した短縮ダイヤルは編集できます。

■ 番号を入力して登録する

1 **メニュー** ボタンを押す

設定 → **電話・通信** → **電話** →
短縮ダイヤル登録・編集 → **新規登録** をタッチする

2 **入力して登録** をタッチする

■ 短縮ダイヤルを編集する

1 **メニュー** ボタンを押す

設定 → **電話・通信** → **電話** →
短縮ダイヤル登録・編集 をタッチする

2 編集する短縮ダイヤルを選ぶ

3 **編集する** をタッチする

消去する：

登録した短縮ダイヤルを消去します。

4 編集する項目を選ぶ



登録番号：

登録した順番を変更します。

名称：

名称を変更します。

番号：

電話番号を変更します。

種類：

電話番号の種類（アイコン）を変更します。

5 **決定**をタッチする

変更内容が登録されます。

携帯電話の電話帳を登録する

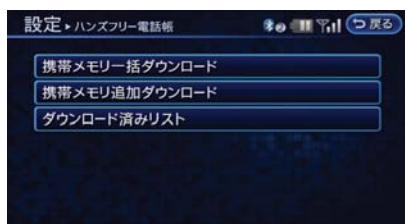
携帯電話のメモリを読み出して、ハンズフリー電話帳に登録します。携帯電話5台まで登録できます。（1台あたり最大300件）

すでに携帯電話のメモリが登録されている場合は、メッセージが表示されます。

1 **メニュー** ボタンを押す

設定 → **電話・通信** → **電話** →
ハンズフリー電話帳 をタッチする

2 ダウンロード方法を選ぶ



携帯メモリ一括ダウンロード：

携帯電話のメモリを一括でダウンロードします。

携帯メモリ追加ダウンロード：

携帯メモリを1件ずつ登録します。

ダウンロード済みリスト：

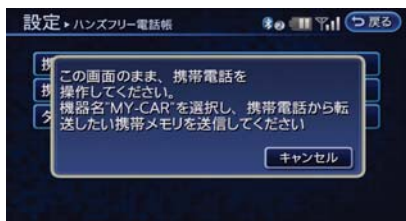
登録されているメモリを表示します。

3 **はい** をタッチする



メモリの読み出しを開始します。

4 携帯電話を操作する



携帯電話からメモリが送信されます。

ハンズフリー電話帳の登録について

- **携帯メモリ一括ダウンロード** をタッチしたときに、お使いの携帯電話によっては、自動的にメモリ読み出しが開始される場合があります。
- メモリを1件ずつしか送信できない携帯電話の場合は、**携帯メモリ追加ダウンロード** をタッチしてください。
- お使いの携帯電話によってはメモリの読み出しができない場合があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問合わせいただくか、N-Link OWNERS (<http://n-link.nissan.co.jp>) またはカーウイングスホームページ (www.nissan-carwings.com) の「適合携帯電話一覧」を必ずご確認ください。

携帯電話のメモリ呼び出しについて

- メモリ呼び出し中に電源ポジションをOFFにすると、メモリの呼び出しが中止します。故障の原因となりますので、メモリ呼び出し中に電源ポジションをOFFにしてください。
- ハンズフリー電話帳は自動的に更新されません。携帯電話本体のメモリを更新したときは、再度ハンズフリー電話帳の登録を行ってください。
- 携帯電話本体にダイヤルロックやオートロックなどの制限機能が設定されていると、メモリの呼び出しができなかったり、メモリの呼び出し後に電話の操作ができなくなる場合があります。必ず携帯電話本体のロック機能を解除してから、メモリの呼び出しを行ってください。
- 携帯電話の機種によってメモリの呼び出しよりも着信を優先する場合があります。
- シークレットメモリの呼び出しは、携帯電話の機種によってできる場合とできない場合があります。

あります。

- 呼び出しできるメモリの文字数は、名前が18文字、電話番号が36桁までになります。
- 呼び出された種類（アイコン）は、携帯電話本体に登録されているアイコンと一致しない場合があります。
- 1件のメモリにつき最大5件の電話番号を登録できます。ただし、携帯電話によっては正しく呼び出しできない場合があります。
- 特殊な文字、記号、アイコンなどは表示できない、またはメモリ呼び出しができない場合があります。
- ハンズフリー電話帳のメモリを携帯電話本体に転送することはできません。

ハンズフリーフォンを使いこなす

電話機を選択する

携帯電話は、最大5台まで本機に登録できます。

- 1 **メニュー** ボタンを押す
電話機選択 をタッチする

- 2 使用する電話機をタッチする



- 3 **接続する** をタッチする



接続する :

選択した電話機に切り替わり、ハンズフリーに接続します。

編集する :

選択した電話機を編集できます。

消去する :

選択した電話機の登録を消去します。

登録した電話番号を消去する

- 1 **メニュー** ボタンを押す
設定 → **電話・通信** → **電話** → **メモリ消去** をタッチする

- 2 消去したい項目をタッチする



短縮ダイヤル :

短縮ダイヤルを一括消去または1件消去できます。

発着信履歴 :

発着信履歴（発信履歴、着信履歴）を一括消去、履歴ごとの消去、1件消去でできます。

ハンズフリー電話帳 :

ハンズフリー電話帳を一括消去または1件消去できます。

メモリ全消去 :

接続されている携帯電話の短縮ダイヤル、発着信履歴、ハンズフリー電話帳の登録内容をすべて消去します。

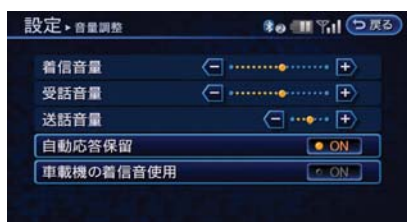
音量を設定する

電話音量をあらかじめ設定できます。

1 メニュー ボタンを押す

[設定] → [電話・通信] → [電話] → [音量調整]
をタッチする

2 設定したい項目をタッチする



[着信音量]：

着信音の音量を調整します。

[受話音量]：

通話先相手の声の大きさを調整します。

[送話音量]：

自分の声の送話音量を調整します。

[自動応答保留]：

電話がかかってきたときに、自動的に保留にできます。保留中は電話につながり、かけた人に応答できないことを音声で案内します。走行中などですぐに応答できないときに設定しておく便利です。

[車載機の着信音使用]：

着信時に車載機の持っている着信音を鳴らします。

- ハンズフリーで保留できない携帯電話では「保留できませんでした」と表示され、着信状態になります。その場合は[電話に出る]または[着信拒否]をタッチします。また機種によっては電話機本体が保留になり、本システムに保留画面が表示されません。通話を開始する場合は、[音量調整] ボタンを押します。

電話の音量設定について

- 着信音や受話音は、コントロールパネルの [VOL] ボタンやステアリングスイッチの [音量調整] ボタンでも調整できます。ただし受話音量は、音声ガイド中は調整できません。
- 受話音量を大きくし過ぎると、送話音（相手の聞こえる声）がエコーのかかったような音に聞こえることがあります。
- 保留中に音声で案内しているときも、かけた相手には料金がかかります。